

「工事開始」

大城 哲男

南城市立大里中学校の「校舎改築工事」が始まった。平成30年度に「基本設計」、31年度に「実施設計」が完了。令和元年度前半より擁壁工事、仮設校舎工事、解体工事が順次着手し完了した。その後「校舎改築工事」が発注され、手続き等を経て着工の運びとなった。具体的には磁気探査業務が5月末で完了、6月から「地盤改良/地業工事」に着手し、約1年間の工事が本格的に動き始めました。

校舎改築工事には、普通教室15室、多目的室3室、保健室、図書館、校長室及び職員室の管理諸

室等を備えた約4,007㎡、鉄筋コンクリート造3階(塔屋1階)建ての規模となっている。

そして、今後発注される「水泳プール改築工事」が改築校舎の3階部分に配置された建物となる。

その他に、技術教室、理科室、家庭科教室、音楽教室の特別教室等を配した既設建物2棟の、「校舎改修工事」も今後工事予定であり、校舎改築工事と並行して進めていくことになっている。

今回は「完成予想パース」を掲載し、3か月毎に進捗状況を「さくら通信」において紹介していこうと考えています。まずは躯体工事の施工となりますが、「安全第一」を基本に工事監理を進めていきます。



モノを大切に優しく使う

代表取締役会長 松川 清伯

建築物を構成するモノは、その材料の製造や使用済み材料の廃棄の段階で環境に与える負荷が小さい材料を使用して、資源枯渇の防止、廃棄物の削減、温暖化防止などに寄与する。

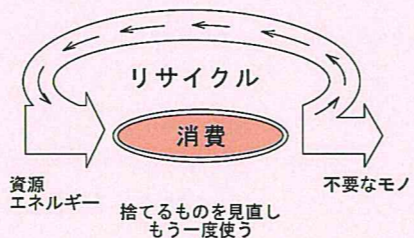
●製造段階や廃棄の段階に於いて、環境への負荷が小さい望ましい材料

- ①原料資源が豊富にあること
- ②原料資源の消費量が少ないこと
- ③原材料の採掘から製品化及び使用後までの段階に於いて環境に排出される温暖化ガスが少ないこと
- ④一度だけの使い捨てではなく、繰り返し使用できること
- ⑤廃棄物を埋め立て処理しても安全なこと

●環境調和性を有する材料

- ①優れた性能を発揮し、使用目的を達成できること
- ②人間とってもなじみやすいこと(アメニティー性が高いこと)

産業廃棄物の大半が建設廃棄物であり、自然界へ排出するごみの軽減には、建設副産物の減量化が欠かせない状況にあります。既存コンクリート構造物の再利用、再生素材の製造や利用など積極的に推進する必要があります。



発行所/ (有)桜設計工房
 所在地/ 那覇市港町2-7-7
 みなと277 4F
 電話/ 098 (867) 5987
 F A X / 098 (863) 7690
 E-mail: info@sakura39.biz
 http://www.sakura39.biz
 発行人/ 喜名英之

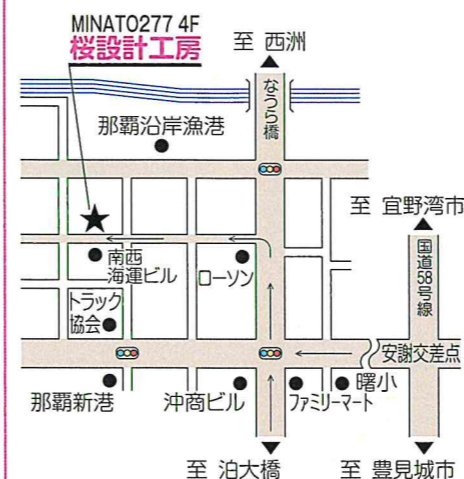
西原支店/ 西原町小波津233-16
 電話/ 098 (946) 5066
 F A X / 098 (863) 7690
 宜野座支店/ 宜野座村字松田2793-1
 電話・FAX / 098 (968) 7222

創業/ 昭和61年7月1日

営業種目

- * 建築企画設計・監理業務
- * 特殊建築物等調査・検査報告
- * 耐力度調査
- * 耐震診断・改修設計監理業務
- * 補償コンサルタント業務

企業理念= 私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



コロナ禍の下

(有)桜設計工房
 代表取締役社長 喜名英之

皆さんコロナ禍の中、如何お過ごしでしょうか。沖縄県では5月1日から6月28日時点まで新たな感染者は確認されていません。来社された方との対応や訪問する際、スーパーでの買い物時はマスクの着用と手の洗浄を心掛けるようにしていますが、約2ヶ月間感染者が出ておらず、飲み会や模合なども復活し、以前の生活に戻りつつあるのではないのでしょうか。でも東京や福岡に本社を持つ企業の方に話しを聞くと感染症への危機感と対応は沖縄とは大部異なりテレワークを継続していたり、電車が混みだすと車両を変えたり、降りる事もあるとの事でまだまだ警戒の真っ只中とのことでした。

桜設計工房では自粛期間中に交代で在宅勤務を取り入れ、席間の距離をとるようにしたり換気を増やす事を心がけたりという対応をしました。在宅勤務に関しては普段通りに業務をこなせた人、作業効率が上がらなかった人、資料を確認するため出社して来た人様々でした。設計事務所は比較的業務上の影響は少ない業界かも知れませんが、それでも予定の会議の中止、入札形式の変更、出張の中止各種理事会の中止や総会、地鎮祭の規模縮小等々3密を避ける感染症対策がとられました。これにより、新たな気づきや発見がありました。気づきの一番は今在る事への感謝です。これは前々回の桜通信で首里城が焼失した時にも書いたと思いますが、普通の日常があたり前に在る事がとても有難く感じられた事です。病気や体調不良のときに健康の有難さ思い知るように、普通に仕事や学校に行ける事、人に会える事、話しが出来る事がこんなに自由で有意義な事に改めて気づきました。両親や先輩方に「先の事は分からないとか、今の平和へ感謝すべき」との話しをされた事がありましたが、身を以て知る機会となりました。

観光、飲食、エンターテイメント業界ほどの打撃は受けていませんが、今後高い確率で訪れると言われている第2波は驚異です。予想される景気の後退の程度によっては建築も新しい企画や進捗中の計画に影響が出ないとは限りませんし、設計の業務に関しても在宅勤務やネット会議等感染症に対応する作業形態に熟練するよう準備しなければならないと考えております。

今後も増えていくことであろうネットを使った遠隔によるコミュニケーションの新しい技術にもアンテナを張り、一步一步でも進化しなければと考えております。

「無電柱化・・・」

野原 智子

日常生活に戻りつつあるという事を感じる帰宅ラッシュの渋滞に巻き込まれ、眠気を振り払おうと外に目をやると「無電柱化工事区間・・・」という看板が目に入ってきました。無電柱化かあ・・・一体どの程度進んでるんだろう？という事で少し調べてみました。結果を先に言うと沖縄県の無電柱化率は約1.6%、47都道府県中10位（H29年

度末）ということで、まだまだ先は長いようです。改めて調べてみて認識したことは、日本が無電柱化の後進国である事、この計画が観光・災害・危険性等々を考慮した優先順位により少しずつ進められていく地道な作業で、私が想像していた景色(どこにも電柱のない風景)は、次世代？いや近未来の世界だったのね・・・という感想でした。そして同時に、その先の時代には電線自体を必要としない世界が来るんだろうなと漠然と考えてしまいました。未来は一体どんな手段でコミュニケーションをし、どんなエネルギーを使い生活を送るのだろう？

「桃太郎」

伊禮奈津子

パキラの鉢が割れていて気にしながらもスルーしていましたが、暇なゴールデンウィーク、新しい鉢を買いにメイクマンへGO！。すると、「花・野菜の苗 ¥45」の張り紙！何年かぶりにトマトの苗を購入しました。品種は「桃太郎」ミニトマトと思いきや大玉トマト。育て方を調べると、「トマトの育て方の知識、誤解していませんか？」とあり、他の夏野菜と比較すると知識・技術・手間暇を一番必要とする玄人向けの

野菜とありました。どうしましょ～(汗)、ミニトマトとは違うのか？梅雨も明け、すくすく成長する姿に収穫したら、ピザ&タコライスとっていましたが、果たして・・・!?



↑ 花が!!

独り言

上原 麗奈

パンデミックが襲い、自粛解除になったとはいえ、まだまだ気の抜けない生活を強いられている状況に皆様も大変なストレスだとお察しいたします。先日、ショッピングセンターの雑貨店舗を覗くと、店員さんが「お客様、申し訳ありません。マスクを着用していない方のご入場はご遠慮いただいております。」と。そりゃそうか、笑顔で謝り納得はするもの

の何だか悲しい気持ちになりました…。この時世をどうやって乗り切るか、第二波を懸念し、周りへの配慮を欠かさず過ごすしかないでしょうね。私もここ暫くは官公庁や各企業への出入りを自粛させていただいておりましたが、今月よりマスクの着用や手の消毒等に十分注意しながら、また訪問を再開したいと考えております。世界が平和でありますように…。慰霊の日を重ねつつ静かに祈るのです。

空気のコントロール

安里 佳菜

梅雨も明け、夏らしい天気になってきました。家や事務所は冷房で心地よく過ごせる反面、籠りっぱなしの空気もたまに換気したくなるのではないのでしょうか。コロナ対策の一つとして上げられる換気ですが、方法によっては、より効率的に行えるようです。国の指標には、2方向の窓を、1回、数分間程度、全開にするがあります。この2方向の窓が対角となる場合、風が部屋全体の空気を巻き込んでいき、部屋全体の空気が循環します。

しかし、沖縄と湿気は切り離せないもので、換気により外気の湿気を取り込んでしまい、カビの発生を招くこともあります。湿度の高い室内を冷房すると、室内の窓に水滴がつくなど、結露が発生してしまうなん

てことも。温度・湿度を共に調整できるエアコンがあればよいのですが、その為にはエアコンの掃除も必要になりそうです。日本でも地域によって環境が違うため、それぞれの対策方法にも違いが生じてきそうですね。換気について、詳しくは以下のホームページをご参照ください。

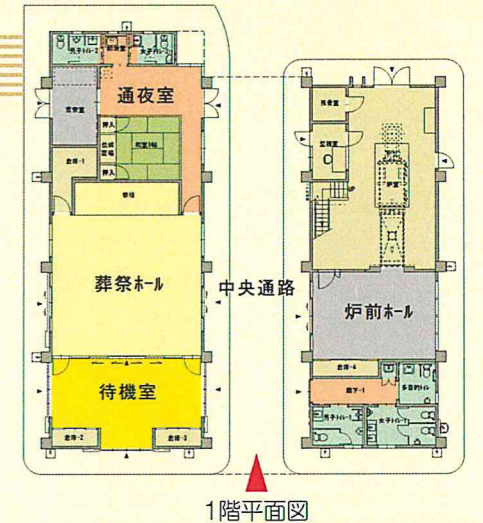


(参考:YKK APホームページ <https://www.ykkap.co.jp/madohint/summer/01/>)
(参考:ZEH-Okinawaプロジェクト 換気の検証 <http://www.zeh-okinawa.com/templatures/04.php>)

「工事始動！」

島 正道

新型コロナウイルス騒動が大きくなる直前の3月末に、「南大東村安らぎ空間複合施設」の安全祈願祭を行いました。この施設は、火葬場と葬祭場の用途を持つ複合施設です。既存の火葬場の老朽化による建替を機に火葬、葬儀、法事等のセレモニーが出来る施設として計画しました。建設工事には、多くの職人が関わり円滑に進めていく中で、事故等が無い様に「安全第一」が携わる者の願いです。建物を建設するにあたり、つつがなく竣工できるよう祈願する大切な儀式となりました。



1階平面図



安全祈願祭の様子

外観イメージ

葬祭ホール

炉前ホール

こねこ

平良 美枝

先日、仔猫がやってきました。GW前に自宅近くで仔猫の声がして気になっていたのですが、GW明けには声がなくなっていました。心配していたところ、ご近所の倉庫に引っ越しているとの情報がありました。このところ母猫が帰ってきていない様子でやせてきているようで、なんと2匹も連れて帰ってきました。まだ生後1か月くらいなので、か弱い声でミャーと鳴いています。

翌日は病院へ連れて行きました。1匹はオスで、もう1匹はメスです。見た目オスと思っていたほうがメスで、メスと思っていたほうがオスでした。私は猫を飼ったことがないので、どうなるのかと思っていましたが、まだまだ赤ちゃんで、昔使っていたケージの中で2匹仲良く寄り添っています。おとなしいですが、おながすくとミャーミャー鳴きます。ケージを覗き込むと4つの瞳がこちらを見つめます。そしてしばらく見ていると、遊んでとばかりに扉によじ登ってきます。それでも見ているとミャーと鳴きます。かわいいです。

若狭市営住宅4号棟 耐震補強工事

崎原 利克

【建築物概要】

1. 建物：若狭市営住宅4号棟
2. 竣工年：1979年（昭和54年）
3. 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
4. 規模：地上10階建て
5. 延べ床面積：2,597.09㎡
6. 工期：自 令和元年9月25日 至 令和2年4月20日



4号棟全景



6階制震装置



1階新設耐力壁